



罾シェアリング"協会

season 2024 – 2025 (10期)



罾シェアリングのコンセプト

罾シェアリングは、“負担なく” “気楽に” “楽しく” 狩猟をするための方法です。今期で発足10周年を迎えます。人類最初の生業であった狩猟は、現代においては多くの法規制やライフスタイルにおける縛りがあることから、続けることが難しい実情があります。狩猟免許取得者は多くとも、続ける人はほんの一握りです。

罾シェアリングは、誰でも負担なく狩猟を継続できる仕組みとして、旧来の陋習(ろうしゅう)と考えられる、「狩猟・猟師はこうあるべき」といった概念を一新し、アウトドアアクティビティの一分野として、老若男女が楽しめる“文化的活動”および“地域コミュニティとの交流”の在り方を目指しています。

罾シェアリングの新規参加について

2024-2025シーズン	2024年10月1日～2025年9月30日
メンバー登録費	新規エントリー費用 : 75,000円
登録費・参加費の使用内訳 (今期の実行予算)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狩猟登録税、拠点利用費、燃料代、通信費、無線レンタル等の変動固定費 ・ 肉保存袋、ゴム手袋、ゴミ袋、キッチングッズ、電池などの消耗品購入費用 ・ 罾、ナイフ、キャリア、道具箱などの備品の整備・追加購入 ・ 地元住民との折衝交際費、申し込み管理、決済代行の外注費 <p style="text-align: right;">※事故時の保険、ツアー場所までの交通費や昼食費用は含みません</p>
登録方法	ご指定のメールアドレスに「チカト商会」より、ご案内のメールをお送りします。
免責事項	山中での転倒・滑落、獣の反撃、解体・精肉時によるケガ。狩猟肉を食べたことによる腹痛など、基本的には自己責任にてお願いいたします。 ※山岳レジャー保険への加入をオススメします
約款	社会人モラルに著しく欠ける行為をされた場合、脱退をお願いする可能性があります。平たく言うと、協調性に欠ける行動(酒癖が悪い、モラハラ、セクハラ等)です。

各メンバーの内容

	レギュラー(新規・既存)メンバー	アソシエイト(web会員)
内容	<p>定員 25名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の罾シェアメンバー権利 ・Facebookでの閲覧、質問投稿、オンライン参加 ・罾または銃猟で獲った獲物の配当 ・期間中猟果の冷凍保管 ・個別ツアー対応 ・解体イベント時のまかない ・配当肉の発送費用 ・配当肉のイベント利用権(2,000円/1配当) 	<p>定員 10名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の罾シェアメンバー権利 ・Facebookでの閲覧、質問投稿、オンライン参加 ・不人気部位(肺や膀胱等)や骨、毛皮といった正会員が不要とした部位をもらうことができる ・取材や打ち合わせのためのイベント単発参加 ※取り置きは原則不可。着払いチルド便郵送
費用	<p>メンバー登録費 : 新規 75,000円 既存 45,000円</p>	<p>メンバー登録費 : 6,000円</p>
対象	<p>【日本における狩猟・ジビエ文化の醸成を共に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジビエ肉の調理が好きな方 ・レバーやハツといった希少部位を食べたい方 ・アライグマ、ハクビシンなどの小動物を食べてみたい方 	<p>【アソシエイト(仲間)として関わっていただける方向け】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猟場や地域の情報収集のため ・地方で罾シェアリングを始めてみたく、運営ノウハウを知りたい方やメディア関係の方 ・罾シェアリングの活動を支援したい！という方

メンバー登録費の優遇

罾シェアリングの運営にご協力いただける方に登録費の優遇や手当をお支払いいたします。
 下記に当てはまらなくとも、運営にご協力いただけるという方は、お気軽にお声がけください。

	拠点提供	パトローラー	ドライバー	スキルマスター
条件	活動拠点 ・あきる野在住者限定 ・近隣住民との関係性があり、獲物の保管、解体が行える場所の提供	最も負担“見回り&回収” ・原則、あきる野在住者 ・1担当罾猟場の最低週1回の見回りとFacebookの報告ができる方	「輸送」これが何より大切 自家用車をお持ちで、ツアー時に車を出していただけるメンバーに都度お支払いいたします ※3名以上の乗車、または獲物の運搬が条件となります ※運営からお願いした場合のみ	イベント運営をお任せ ・罾設置、射撃、解体、料理会などで全体の進行、解説、活動レポートの投稿ができる方
費用	メンバー登録費： 無し	メンバー登録費： 無し	銃猟：2,000円お支払い 解体：1,000円お支払い	メンバー登録費： 25,000円

オンシーズン(10/1~3/30)

主に4つのツアーが原則土・日・祝日を中心に“**合計36回**”開催され、自由に参加できます。参加の強制はありません。

参加については、Facebookの罾シェアリングコミュニティのイベントページで「参加」と表明していただきます。

(Facebookアプリをスマートフォンに入れておけば通知がされます)

イベントは“**開催日の2週間前**”までに立てるようにしますが、参加人数や獲物はその日の朝にかかったなどの理由で突発的に内容が変更となる場合があります。

解体



箱罾にかかった小動物の解体講座と配当用にくり罾や銃猟で仕留めた大型獣の仕分け発送作業を行います

銃猟



獲物を追い込んで銃で仕留める「巻き狩り」を行います。獲物が獲れたら現地で解体する場合があります。猟師の必須スキル「アニマルトラッキング」も解説します

クラフト



骨や皮を使ってインスタ映えするアクセサリ、ファーニチャー、テキスタイルを作成します。

料理会



みんなでジビエを使った料理を行い食べる会です。基本的には、家庭で簡単に作れる料理ではなく、処理や調理に手間や人数が必要となる大がかりな料理を作ります。

オフシーズン(4/1~9/30)

狩猟期間は毎週ツアーを行います、それ以外の期間を「オフシーズン」と呼び、不定期開催でイベントを行います。下記をはじめとしたアクティビティに**“基本無料”**でご参加いただけます。(予算を超えるイベントの場合別途参加費有り)

オフシーズンとはいえ、有害駆除で狩猟事態は続きますし、獲物が獲れたら解体もありますので、1年通して狩猟に関わることが可能です。

有害駆除



東京都日の出町、山梨県甲州市、鳴沢村において、罾による有害駆除の許可を取っています。オフシーズンでも、罾猟や解体の経験を積むことが可能です。

川遊び



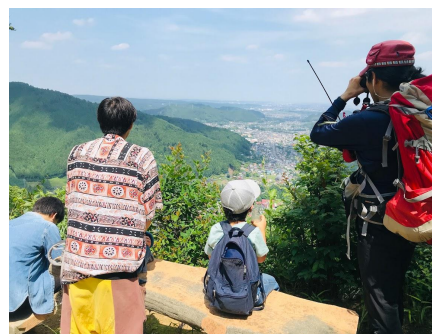
あきる野市のシーズンは夏。あきる野市の最大の魅力である清流「秋川渓谷」で、シュノーケル、ボート、魚とり、BBQといった川遊びを行います。毎年8月の第二土曜日は花火大会があります。

射撃練習



銃所持者においては、定期的な射撃練習をする必要が所持要項にあります、大勢で行った方が交通費、射台費の一人あたり金額が安くなります。また、銃を所持していない方でも楽しめる観光要素が入ったツアーを行います。

トレッキング



あきる野は駅からアクセスよい手ごろなトレッキングができる山があります。来季の獵場視察も兼ねて、山歩きを楽しみます。

罨シェアメンバーの1年

10月～11月15日まで

狩猟解禁前の準備期間かつFacebookコミュニティのチュートリアル期間。
決起会や罨設置の練習、猟場の下見(トレイルカメラの設置)や巻き狩り演習、
アニマルトラッキングを含む山歩きを行います。
射撃練習の見学会もこの期間に行います。

11月15日～3月15日まで(狩猟可能期間)

- ・山梨銃猟ツアー
- ・解体講座
- ・骨や皮を使ったクラフトワーク
- ・あきる野市の罨シェアリング拠点において料理会

※「狩猟」と「有害駆除」は同じ狩猟行為ですが、法的解釈が異なります。詳しくは入会後にご説明します

3月

3/15に山梨の銃猟が終了。鳥獣供養祭。

4月～9月

オフシーズン。釣り、川遊び、キャンプ・BBQ、登山、山菜、キノコ、養蜂など。次シーズンへの移行期間。

ツアーは土日がメインですが、ご要望いただければ平日も可能です

お肉の配当ポリシー

獺果は、シカやイノシシといった大型獣は背ロース、ランプなど各部位単位でおおよそ8等分。
 アナグマ、アライグマ、ヤマドリなどの小動物は1匹(羽)1等分としてカウントします。
 レギュラーメンバー定員の25名の配当リストを作成し、リストの若番から配当していく形となります。
 配当にあたっては、予め希望部位のリクエストを確認させていただき、解体した当日に**チルド便**で発送します。
 例年大型獣が10頭、アナグマ・アライグマという[食べるに適した小動物](#)が5~6匹獲れ、一人当たり合計して5kg以上
 ものお肉が配当されることとなります。



部位ごとにパッキングし、チルド便発送が整った状態

活動拠点「SUGI's House」

《料理会、獲物・ジビエ肉や毛皮の保管、解体、宿泊などの活動拠点》

通称「杉邸」。

場所はあきる野市養沢地区。JR武蔵五日市駅からバスで20分。

イベントを行う会場として使用させていただいています。

2019年全国1位の美肌湯にランキングされた「瀬音の湯」が徒歩圏内。下の川ではヤマメ、イワナ釣りの穴場。

畠シェアリング以外にもいろいろなイベントをやっています。



杉 拓也 氏

東日本大震災を機に、文京区からあきる野市に移住。オーガニック化粧品会社の経営、地域NPO法人の運営、茶葉生産、通訳・翻訳業、観光ガイド業を手がける。

2017年に取得した古民家を夫婦でDIYしながらネコ、ヤギと暮らしている。

住まいは、あきる野のゲートウェイ的役割になっており、様々な人と情報が集まる。

『畠シェアでは毎回、「一生のネタになるレベルの面白いエピソード」が生まれます。今期は何が起きるか、楽しみです。みなさんも、ぜひ、畠シェアを使い倒して、人生楽しんでくださいね！』

イベント講師のご紹介

《狩猟クラフト工房 しかつの屋》

2019年、狩猟材を使ったクラフト工房の【しかつの屋】立ち上げました。

ひらがなの【し・か・つ・の】で象った鹿のロゴが目印です。

角や牙や蹄などを使った雑貨やキャンプギア、アクセサリをクラフトし販売するのが主な活動です。


新たな価値やニッチなニーズに応えるべく活動しております。

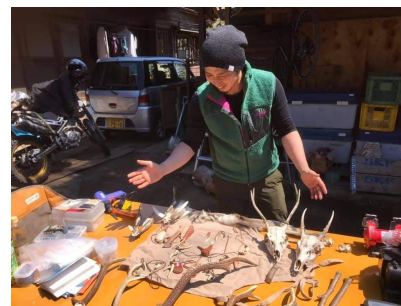
《罾シェアの皆様へ》

罾シェアの派生団体としてクラフト体験をご提供させていただきます。

今期も楽しいシーズンにしたいですね。よろしくお願いいたします。



 Instagram
[@craftsmanship.sikatunoya](https://www.instagram.com/craftsmanship.sikatunoya)

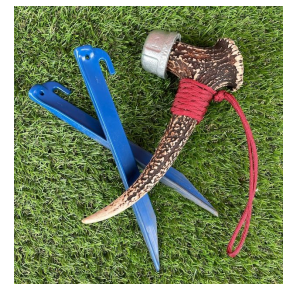
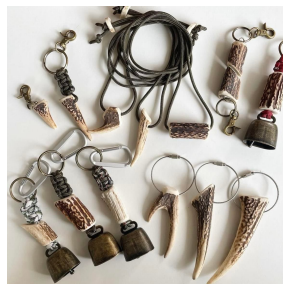


杉山 諒司 氏

岐阜県出身。
北海道大学農学部卒。

職業:キコリ

『罾シェア2期生を経て、その翌年からサポートスタッフとして関わらせていただいています！』



姉妹団体「カリラボ」

《秩父の山奥で「狩猟&ジビエ BBQ」体験》

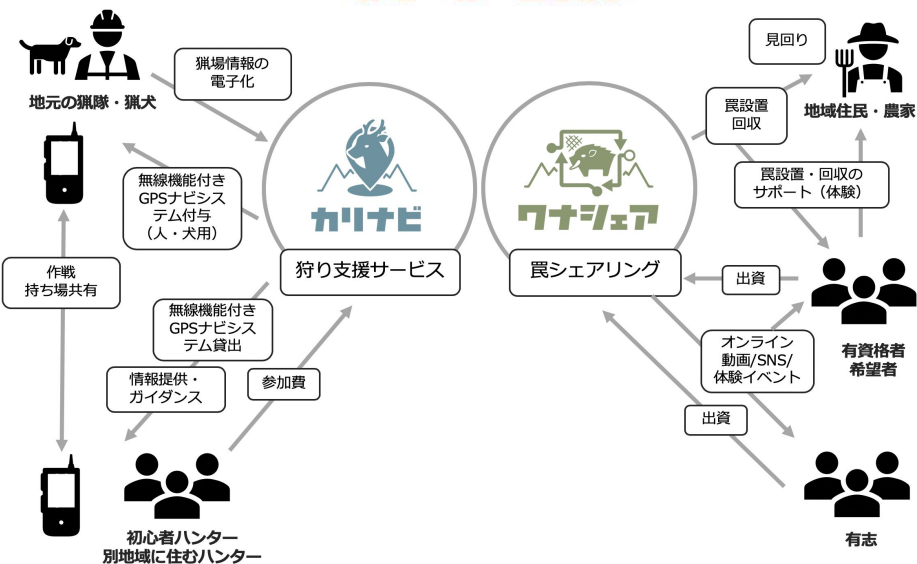
池袋から秩父方面へ特急で約72分を過ぎると、そこには有名な武甲山をはじめ、壮大な山々が連なります。

この地方には、都会から近い田舎の横瀬町があります。

ここ横瀬町の山奥で「狩猟&ジビエBBQ体験」を開催しています！

主な内容は、猟場の見学やジビエ弁当・BBQの食事、ワナの設置体験、狩猟についての座学です。時間は、お昼前から夕方までの半日です。

ここでしか体験できないことを存分にお楽しみいただけます。



吉田 隼介 代表

1978年生まれ、東京都出身。2001年大学卒業後、外資系ハードウェアメーカーの営業職を経て、ソフトウェアメーカー営業職の現職に至る。

生まれは東京だが、山口県の原体験から自然に囲まれた生活にあこがれ続け、2017年から横瀬町(埼玉県秩父郡) -世田谷の二拠点生活を開始。アウトドア・料理・お酒の趣味が高じて、2016年には狩猟免許も取得。武甲猟友会に所属し、横瀬町の有害鳥獣捕獲事業者も務める。

現在、鳥獣被害に困る横瀬町のバックアップを受け、本サービスの実現に向けた活動を推進中。

教材のご紹介

罾シェアリングでは、「はじめての狩猟(山と溪谷社)」を教材としております。
本書は狩猟を行うにあたっての法律から獲物の仕留め方、料理の仕方までが網羅されているため、ご一読をお願いしております。
Amazonで2,530円で売られておりますが、罾シェアリングメンバーは1,800円の現金支払いで購入できます。
また、著書の東雲輝之先生は罾シェアリングの運営サポートを行っていております。
申込み管理をwebサイト「チカト商会」で行い、Facebookコミュニティでは狩猟学の質問などを受け答えしてくれます。



東雲 輝之 氏

福岡県北九州市出身。1985年生まれ。

北九州高専卒業、九州工業大学大学院修了後、エンジニアとしてガチガチの理系サラリーマン生活を送るなか、釣りや狩猟、キノコ狩り、スピアーフィッシングなど自然の中から食料を得て美味しくいただく『キャッチ&イート』を趣味で行う。
理系的な視点から解析して情報を組み立てることを得意とし、処女作『これから始める人のための狩猟の教科書』を執筆後、ライター&イラストレーターとして様々なアウトドア分野で解説本等を執筆する。